

事後評価に係る資料

【道路関係】

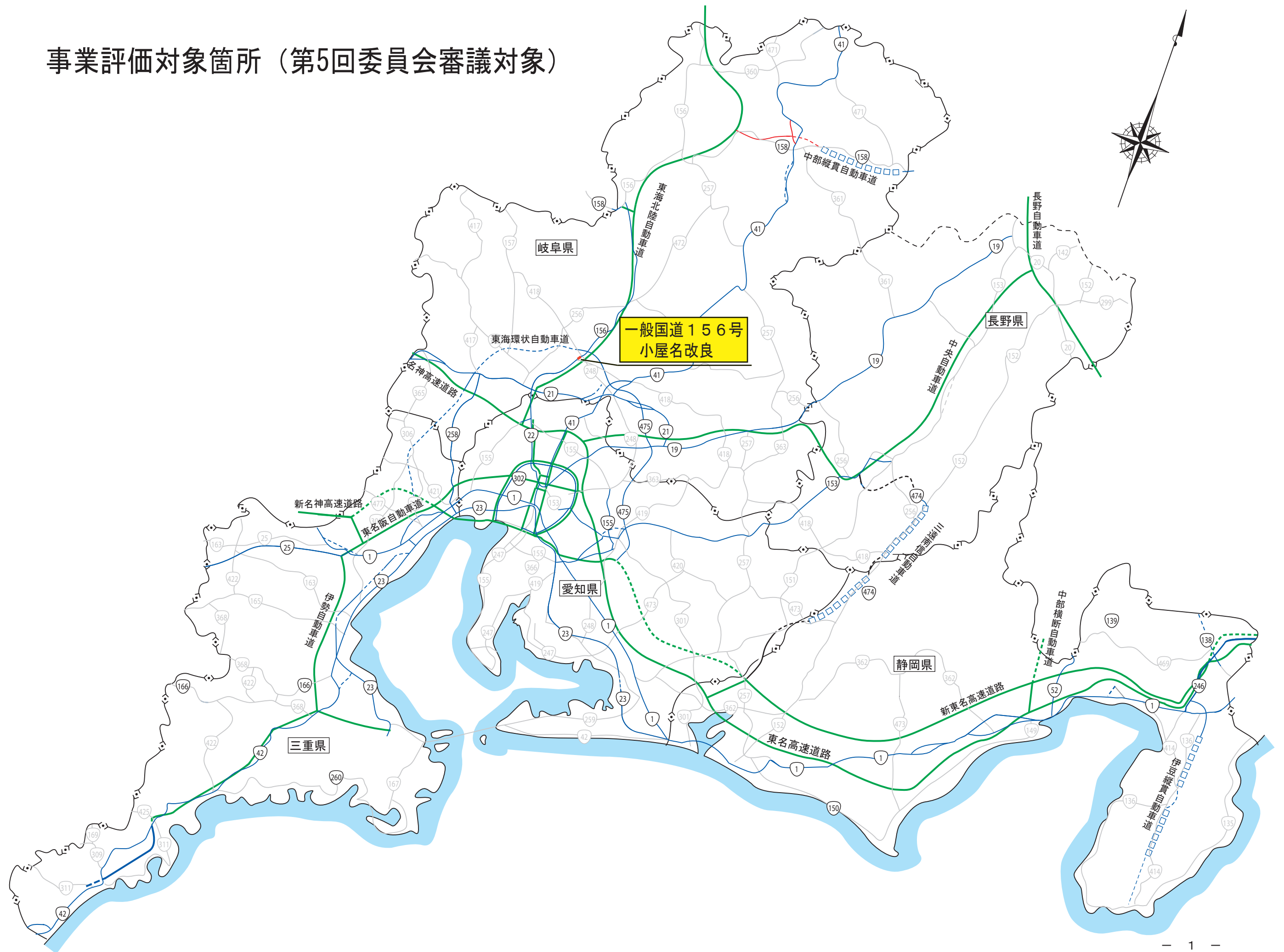
平成26年12月5日

国土交通省中部地方整備局

目 次

1. 事後評価対象事業位置図	1
2. 事後評価を実施する事業の一覧表（道路事業）	2
3. 事業再評価対象事後評価結果原案、B／Cバックデータ	
○一般国道156号 小屋名改良	3

事業評価対象箇所（第5回委員会審議対象）



事後評価を実施する事業の一覧表(道路事業)

中部地方整備局

整理 番号	事業 種別 ※1	該当 項目 ※2	都道 府県 名	路線 番号	箇 所 名	事業の目的	事業 延長 (km)	事業化 年度	都市計画 決定又は 変更年度	用地 着手 年度	工事 着手 年度	供用済 み延長 (km)	全体 事業費 (億円)	事業 進捗率 (%)	事業を巡る社会情勢等の変化	事業の状況及び今後の見通し	B／C	対応方針 (原案)	備 考
1	二次	①	岐阜	156	一般国道156号 小屋名改良	一般国道156号小屋名改良は、小屋名交差点の交通渋滞の緩和、交通安全性の向上を主な目的として計画された延長1.0kmの道路。 事業完了後、下記の事業効果が発現。 ・交通渋滞の緩和 ・交通安全性の向上 ・歩道安全性の向上 ・地域連携の推進 ・地域生活の支援	1.0	S49	S49	H4	H9	1.0	56	100	・平成20年の国道248号バイパスの部分開通により、国道248号現道の交通がバイパスに転換し、美濃加茂市方面から国道156号(小屋名交差点)を経由し、岐阜市方面へ向かう交通が減少。	一般国道156号小屋名改良は当初の整備目的どおりの効果を確認していることから、同種事業の計画・調査のあり方や事業評価手法の見直しの必要性はない。	1.1	対応なし	

※1. (事業種別) 高規格:高規格:地高 一般1次改築:一次 一般2次改築:二次
※2. (再評価該当項目) ①事業完了後一定期間(5年以内)が経過した事業
②審議結果を踏まえ、改めて必要があると判断した事業
③その他

事後結果（平成26年度）（案）

担 当 課：

担当課長名：

事業名	一般国道156号 小屋名改良	事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 中部地方整備局
起終点	自：岐阜県関市小屋名	至：岐阜県関市小屋名	延長	1.0 km	

事業概要

小屋名交差点周辺では、名鉄美濃町線との踏切交差点や、他路線との交差が集中した複雑な形状となっており、交通の錯綜を起因とした渋滞・交通事故が発生していました。

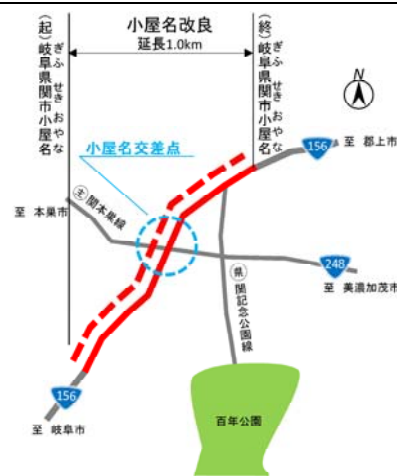
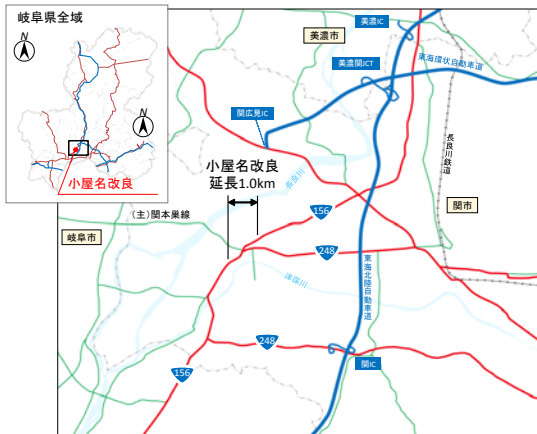
平成17年4月に名鉄美濃町線が廃線となり、平成22年3月に一般国道156号小屋名改良が完成したことにより、交差点を1箇所集約し、横断歩道の設置、歩道幅員の拡幅を行ったことで、交通の錯綜を起因とした交通渋滞の緩和、交通安全性の向上等の効果が発現され、地域連携の推進、地域生活の支援等に寄与しています。

事業の目的・必要性

一般国道156号小屋名交差点は、岐阜市と関市を結ぶ交通の要衝として重要な位置にある交差点で、主要渋滞箇所及び事故危険箇所として位置付けられていました。

一般国道156号小屋名改良は、小屋名交差点の交通渋滞の緩和、交通安全性の向上を主な目的として、4車線計画で事業を推進していましたが、交通状況の変化を踏まえ、2車線計画に見直し、平成22年3月25日に開通しました。

事業概要図



事業の 効果等	事業期間	事業化年度 都市計画決定	S 4 9年度 S 4 9年度	用地着手 工事着手	H 4年度 H 9年度	供用年 (暫定/完成)	(当初) -/H20年代前半 (実績) -/H22年度	変動	- 倍
	事業費	計画時 (暫定/完成)	(名目値) - / 57 億円 (実質値) - / 59 億円	実績 (暫定/完成)	(名目値) - / 56 億円 (実質値) - / 58 億円	変動	0.98倍		
	交通量 (当該路線)	計画時 (暫定/完成)	- /23,000~40,000台/日	実績 (暫定/完成)	- /21,300台/日	変動	0.53~0.93		
	旅行速度向上 (供用前現道→当該路線)	33.9	→	45.0 km/h (供用前年次) H17年 (供用後年次) H25年	交通事故減少 (供用前現道→当該路線)	5.6	→	0.75 件/年 (供用前年次) H17~21年 (供用後年次) H22~25年	
	費用対効果 分析結果 (当初)	B / C 2.5	総費用 66 億円 (事業費: 62 億円 維持管理費: 4.7 億円)	総便益 163 億円 (走行時間短縮便益: 160 億円 走行経費減少便益: 2.8 億円 交通事故減少便益: 0.5 億円)	基準年 平成 19 年				
費用対効果 分析結果 (事後)	B / C 1.1	総費用 91 億円 (事業費: 88 億円 維持管理費: 3 億円)	総便益 104 億円 (走行時間短縮便益: 99 億円 走行経費減少便益: 4 億円 交通事故減少便益: 0.4 億円)	基準年 平成 26 年					
事業遅延によるコスト増		費用増加額 - 億円		便益減少額 - 億円					

事業 変 化	事業遅延の理由
	特になし。
	客観的評価指標に対応する事後評価項目
	①円滑なモビリティの確保 ・現道等の年間渋滞損失時間（人・時間）の削減 ・現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満であった区間の旅行速度の改善 ・当該路線の整備によるバス路線の利便性向上の状況 ②国土・地域ネットワークの構築 ・日常活動圏の中心都市へのアクセス向上の状況 ③個性ある地域の形成 ・主要な観光地へのアクセス性向上による効果 ④安全で安心できるくらしの確保 ・三次利用施設へのアクセス向上の状況 ⑤安全な生活環境の確保 ・歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置されたことによる安全性向上の状況 ⑥災害への備え ・対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置付けがある、又は地震防災緊急五ヶ年計画に位置付けのある路線としての位置づけあり。 ⑦地球環境の保全 ・対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量 ⑧生活環境の改善・保全 ・現道等における自動車からのNO2排出削減率 ・現道等における自動車からのSPM排出削減率 ⑨その他 ・小屋名交差点 おやな の交通事故件数が減少
事業 変 化	その他評価すべきと判断した項目
	特になし。
事業評価監視委員会の意見	
事業を巡る社会経済情勢等の変化	
・平成17年に名鉄美濃町線が廃線となりました ・平成20年の国道248号バイパスの部分開通により、国道248号現道の交通がバイパスに転換し、美濃加茂市方面から国道156号（小屋名交差点 おやな ）を経由し、岐阜市方面へ向かう交通が減少しました。	
今後の事後評価の必要性及び改善措置の必要性	
・一般国道156号小屋名改良 おやな は事業が完了しており、整備目的どおりの効果が発現していることから、2車線整備における今後の事後評価の必要はないと考えます。 ・一般国道156号小屋名改良 おやな は、整備目的を達成していると判断できるため、2車線整備における改善措置の必要はないと考えます。 ・今後は、現地の交通状況を踏まえ、必要性に応じて4車線化を検討します。	
計画・調査のあり方や事業評価手法の見直しの必要性	
一般国道156号小屋名改良 おやな は当初の整備目的どおりの効果を確認していることから、同種事業の計画・調査のあり方や事業評価手法の見直しの必要性はないと考えます。	
特記事項	
特になし。	

※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。

※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。

様式 1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道156号 小屋名改良
事業主体	中部地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている	費用便益比 (B/C) = 1.1 経済的純現在価値 (B-C) = 13億円 経済的内部収益率 (EIRR) = 4.5%

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標		指 標（対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を■に変更）	指標チェックの根拠
1. 活力	円滑なモビリティの確保	■ 現道等の年間渋滞損失時間（人・時間）及び削減率	区間b（当該区間/並行区間）について：（小屋名改良 1 km区間岐阜市方面） 当該区間の渋滞損失時間：3. 0万人・時間/年 当該区間の渋滞損失削減率：約2割削減
		■ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満であった区間の旅行速度の改善状況	小屋名改良 1 km区間岐阜市方面 12時間平均旅行速度（H25ブローデータ）：約45km/h（走行時間：80秒）（約3割改善）
		□ 現道又は並行区間等における踏切道の除却もしくは交通改善の状況	
		■ 当該路線の整備によるバス路線の利便性向上の状況	岐阜市内の私立中学・高校スクールバスが6校（9便）運行
		□ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上の状況	
		□ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上の状況	
	物流効率化の支援	□ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上の状況	
		□ 農林水産業を主体とする地域における農林水産品の流通の利便性向上の状況	
		□ 現道等における総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間が解消	
1. 活力	都市の再生	□ 都市再生プロジェクトを支援に関する効果	
		□ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成（又は一部形成）されたことによる効果	
		□ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携に関する効果	
		□ 中心市街地内で行われたことによる効果	
		□ 幹線都市計画道路網密度が1. 5km/km2以下である市街地内での事業である	

	国土・地域ネットワークの構築	☐ DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上	
		☐ 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となった	
		☐ 高速自動車国道と並行する自専道(A'路線)としての位置づけあり	
		☐ 地域高規格道路の位置づけあり	
		☐ 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する(A'路線としての位置づけがある場合)	
		☐ 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	
		☐ 現道等における交通不能区間が解消	
		☐ 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消	
	個性ある地域の形成	■ 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上の状況	関市中心地(市役所)と関市西部・西南部を結ぶアクセス向上
		☐ 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区の一体的発展への寄与の状況	
		☐ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントの支援に関する効果	
		■ 主要な観光地へのアクセス向上による効果	岐阜県百年公園(関市第2位の入込客数)へのアクセス向上
	2. 暮らし	☐ 新規整備の公共公益施設へ直結されたことによる効果	
		☐ 歩行者・自転車のための生活空間の形成	
	無電柱化による美しい町並みの形成	☐ 自転車利用空間が整備されたことによる当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性向上の状況	
		☐ 交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化された。	
	安全で安心できるくらしの確保	☐ 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り	
		☐ 市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新たに無電柱化を達成	
	3. 安全	■ 三次医療施設へのアクセス向上の状況	対象となる三次医療施設名称：中濃厚生病院 関市西部・西南部からのアクセス向上
		☐ 安全な生活環境の確保	
		☐ 現道等における交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等による安全性向上の状況	
		■ 歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置されたことによる安全性向上の状況	歩道拡幅、(主)関本巢線(本巢方面)及び国道156号(郡上方面)に横断歩道が設置されたことから、歩行者の安全性が向上
		災害への備え	
		☐ 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消	
		対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線(以下「緊急輸送道路」という)として位置づけあり	岐阜県地域部再計画に第一次緊急輸送路として位置づけあり 当該地域が東南海・南海地震の防災対策推進地域内に位置している
		☐ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成	
		☐ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する(A'路線としての位置づけがある場合)	

4. 環境	地球環境の保全	☐ 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消	
		☐ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間の代替路線を解消	
	生活環境の改善・保全	■ 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	評価対象区間（便益対象区間）：関市、岐阜市、各務原市、山県市 CO2排出削減量：277 t-CO2/年（856,369 t-CO2/年⇒856,092 t-CO2/年）
		■ 現道等における自動車からのNO2排出削減率	評価対象区間（便益対象区間）：関市、岐阜市、各務原市、山県市 排出削減量：0.2t/年、排出削減率：0.01%削減
		■ 現道等における自動車からのSPM排出削減率	評価対象区間（便益対象区間）：関市、岐阜市、各務原市、山県市 排出削減量：0.02t/年、排出削減率：0.01%削減
		☐ 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過していた区間の騒音レベルの改善の状況	
		☐ その他、環境や景観上の効果	
5. その他	他のプロジェクトとの関係	☐ 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要性または一体的整備による効果	
		☐ 他機関との連携プログラムに関する効果	
		■ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果	小屋名交差点の交通事故件数が約9割減少

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・ＢＰ・その他の別
一般国道１５６号	小屋名改良	１．０km	二次改築	現道拡幅

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
21,300	2	中部地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成26年度		
単年合計	54億円	6.2億円	61億円
基準年における 現在価値（C）	88億円	3.3億円	91億円

② 便 益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成26年度			
供用年	平成22年度			
単年便益 (初年便益)	4.0億円	0.18億円	0.02億円	4.2億円
基準年における 現在価値（B）	99億円	4.3億円	0.44億円	104億円

③ 結 果

費用便益比（事業全体）	1.1
経済的純現在価値（事業全体）	13億円
経済的内部収益率（事業全体）	4.5%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

様式記入上の留意点

1. 基準年は評価実施年度とする。
2. 費用及び便益額は整数止（費用・便益の額によって小数点以下2桁）とする。
3. 費用便益比は小数点以下1桁とする。
4. 単年便益（初年便益）は4月1日供用を前提として算出

交通状況の変化

様式－3①

事業名：一般国道156号 小屋名改良

(推計時点 H42年)

			整備なし (A)	整備あり (B)	
①新設・改築道路 [小屋名改良] : 1.0km		交通量※1	[台/日]	18,800	21,300
		走行時間※2	[分]	3	2
		走行時間費用※3	[億円/年]	9.42	6.37
②主な周辺道路※4	国道248号BP : 2.9km	交通量	[台/日]	14,400	13,700
		走行時間	[分]	6	6
		走行時間費用	[億円/年]	15.67	14.55
	溝口下白金線 : 2.4km	交通量	[台/日]	5,000	4,500
		走行時間	[分]	5	5
		走行時間費用	[億円/年]	4.28	3.91
③その他道路合計 730.9km		走行時間費用	[億円/年]	3,259.46	3,260.11

			走行時間費用 整備なし (A)	走行時間費用 整備あり (B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計 : 737.2km	走行時間短縮便益	[億円/年]	3,288.83	3,284.94	3.89

※1 : 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※2 : 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3 : 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4 : 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5 : ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②に該当する道路を明示すること)



様式記入上の留意点

1. 再評価では、事業全体分、残事業分それぞれ作成する。

費用便益分析の条件

事業名：一般国道１５６号 小屋名改良

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	☒	
	その他	☐	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	平成26年	
交通流推計	交通流の推計時点	1時点のみ推計 ☒ (平成42年) 複数時点での推計 ☐	
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計 ☒	
		整備の有無のいずれかのみ推計 ☐ 有 ☐ 無 いずれかのみ の推計の場合 いずれかのみ の推計とした理由を記載	
	推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	☒ (H17センサス)
		パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	☐
		その他()	☐
	開発交通量の考慮	無	☒
		有	☐
		有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) ()台トリップ/日 考慮した理由を記載
	配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	☐
		転換率式を用いた配分	☐
		Q-V式と転換率式の併用による配分	☒
		均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	☐
		簡易手法	☐
		簡易手法の採択理由	小規模事業である ☐
			山間部海岸部で併行道路が少ない ☐
			その他()
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)		
	速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定 ☒	
		採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量(Qmin~Qmax)の路線、等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。	
最終配分の速度 ☐			
採用理由を記載			
その他() ☐			

(3)

項目			チェック欄	
便 益 の 算 定	休日交通の 影響	考慮しない	☒	
		考慮する	☐	
		考慮する 場合のみ	面的に考慮	☐
			対象路線のみ考慮	☐
			採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %
	災害等による 通行止めの 影響	考慮しない	☒	
		考慮する	☐	
		考慮する 場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	☐
	冬期交通の 影響	考慮しない	☒	
		考慮する	☐	
		考慮する 場合のみ	採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日
			冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載	
	交通流推計の 時点以外の 便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	☒	
		その他 ()	☐	
車種別時間 価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	☒		
	独自に設定した値を使用 算出根拠を添付すること	☐		
車種別走行 経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	☒		
	独自に設定した値を使用 算出根拠を添付すること	☐		
交通事故減少 便益算定	中央分離帯の有無を考慮	☐		
	中央分離帯の有無を考慮しない	☒		
走行時間短縮・走 行経費減少・交通 事故減少以外の便 益	考慮しない	☒		
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	☐		
その他				

事業名:一般国道475号東海環状自動車道(土岐～関)

(4)

項目		チェック欄	
費用 の 算 定	事業費	詳細事業計画による値を採用	☒
		標準投資パターンを採用	☐
		その他()	☐
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載	
		事務所管内直轄路線の1km当たり平均単価(実績値)を使用	
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	☐
その他			
4. その他			

費用の現在価値算定表

維持管理費の単価単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名：一般国道１５６号 小屋名改良

年次	年度	割戻率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単価(億円)	延長(km)	単価(億円)	単価(億円)
				0.12	1.0	0.12	
-37年目	S48	4.9931	56.1				
-36年目	S49	4.8010	66.9	0.05	0.33		
-35年目	S50	4.6164	70.7	0.02	0.12		
-34年目	S51	4.4388	76.7	0.02	0.11		
-33年目	S52	4.2681	81.3	0.01	0.05		
-32年目	S53	4.1039	84.7	0.01	0.04		
-31年目	S54	3.9461	86.9	0.00	0.00		
-30年目	S55	3.7943	92.4	0.00	0.00		
-29年目	S56	3.6484	94.8	0.00	0.00		
-28年目	S57	3.5081	95.8	0.00	0.00		
-27年目	S58	3.3731	96.8	0.00	0.00		
-26年目	S59	3.2434	98.7	0.00	0.00		
-25年目	S60	3.1187	99.5	0.00	0.00		
-24年目	S61	2.9987	101.2	0.00	0.00		
-23年目	S62	2.8834	101.0	0.20	0.52		
-22年目	S63	2.7725	101.5	0.50	1.25		
-21年目	H1	2.6658	104.2	0.39	0.91		
-20年目	H2	2.5633	106.5	0.49	1.07		
-19年目	H3	2.4647	109.1	0.15	0.30		
-18年目	H4	2.3699	110.6	0.39	0.76		
-17年目	H5	2.2788	110.9	10.85	20.36		
-16年目	H6	2.1911	110.8	5.98	10.79		
-15年目	H7	2.1068	109.9	4.87	8.52		
-14年目	H8	2.0258	109.5	3.75	6.33		
-13年目	H9	1.9479	110.4	2.19	3.53		
-12年目	H10	1.8730	109.9	4.86	7.56		
-11年目	H11	1.8009	108.4	6.15	9.33		
-10年目	H12	1.7317	107.2	4.00	5.90		
-9年目	H13	1.6651	105.7	1.62	2.33		
-8年目	H14	1.6010	103.8	2.00	2.82		
-7年目	H15	1.5395	102.3	1.82	2.51		
-6年目	H16	1.4802	101.0	0.05	0.06		
-5年目	H17	1.4233	99.6	0.12	0.16		
-4年目	H18	1.3686	98.7	0.19	0.24		
-3年目	H19	1.3159	97.6	0.19	0.23		
-2年目	H20	1.2653	96.8	0.15	0.18		
-1年目	H21	1.2167	95.6	2.73	3.17		
供用開始年次	H22	1.1699	93.7	0.67	0.77	0.12	0.14
1年目	H23	1.1249	92.1			0.12	0.14
2年目	H24	1.0816	91.3			0.12	0.13
3年目	H25	1.0400	91.3			0.12	0.13
基準年	H26	1.0000	91.3			0.12	0.12
5年目	H27	0.9615	91.3			0.12	0.12
6年目	H28	0.9246	91.3			0.12	0.12
7年目	H29	0.8890	91.3			0.12	0.11
8年目	H30	0.8548	91.3			0.12	0.11
9年目	H31	0.8219	91.3			0.12	0.10
10年目	H32	0.7903	91.3			0.12	0.10
11年目	H33	0.7599	91.3			0.12	0.09
12年目	H34	0.7307	91.3			0.12	0.09
13年目	H35	0.7026	91.3			0.12	0.09
14年目	H36	0.6756	91.3			0.12	0.08
15年目	H37	0.6496	91.3			0.12	0.08
16年目	H38	0.6246	91.3			0.12	0.08

17年目	H39	0.6006	91.3			0.12	0.07
18年目	H40	0.5775	91.3			0.12	0.07
19年目	H41	0.5553	91.3			0.12	0.07
20年目	H42	0.5339	91.3			0.12	0.07
21年目	H43	0.5134	91.3			0.12	0.06
22年目	H44	0.4936	91.3			0.12	0.06
23年目	H45	0.4746	91.3			0.12	0.06
24年目	H46	0.4564	91.3			0.12	0.06
25年目	H47	0.4388	91.3			0.12	0.05
26年目	H48	0.4220	91.3			0.12	0.05
27年目	H49	0.4057	91.3			0.12	0.05
28年目	H50	0.3901	91.3			0.12	0.05
29年目	H51	0.3751	91.3			0.12	0.05
30年目	H52	0.3607	91.3			0.12	0.04
31年目	H53	0.3468	91.3			0.12	0.04
32年目	H54	0.3335	91.3			0.12	0.04
33年目	H55	0.3207	91.3			0.12	0.04
34年目	H56	0.3083	91.3			0.12	0.04
35年目	H57	0.2965	91.3			0.12	0.04
36年目	H58	0.2851	91.3			0.12	0.04
37年目	H59	0.2741	91.3			0.12	0.03
38年目	H60	0.2636	91.3			0.12	0.03
39年目	H61	0.2534	91.3			0.12	0.03
40年目	H62	0.2437	91.3			0.12	0.03
41年目	H63	0.2343	91.3			0.12	0.03
42年目	H64	0.2253	91.3			0.12	0.03
43年目	H65	0.2166	91.3			0.12	0.03
44年目	H66	0.2083	91.3			0.12	0.03
45年目	H67	0.2003	91.3			0.12	0.02
46年目	H68	0.1926	91.3			0.12	0.02
47年目	H69	0.1852	91.3			0.12	0.02
48年目	H70	0.1780	91.3			0.12	0.02
49年目	H71	0.1712	91.3	-13.98	-2.39	0.12	0.02
合 計				40.44	87.85	6.23	3.25
単純事業費計				54.41		6.23	

便益の現在価値算定表

箇所名：一般国道156号 小屋名改良

年次	年度 (基準年)	総走行台数の年次別伸び率 (東海)				割戻率 (A)	G D P デフレーター	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合 計 (億円)	
								乗用車類				① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車類				② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①～③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H22	0.99967	0.99253	1.00138	0.99874	1.1699	93.7	3.37	0.65	-0.02	3.99	4.55	0.26	0.04	-0.12	0.18	0.20	0.02	0.02	4.19	4.77
1年目	H23	0.99967	0.99248	1.00137	0.99874	1.1249	92.1	3.36	0.64	-0.02	3.98	4.44	0.26	0.04	-0.12	0.18	0.20	0.02	0.02	4.18	4.66
2年目	H24	0.99967	0.99242	1.00137	0.99873	1.0816	91.3	3.36	0.64	-0.02	3.98	4.30	0.26	0.04	-0.12	0.18	0.19	0.02	0.02	4.17	4.51
3年目	H25	0.99967	0.99236	1.00137	0.99873	1.0400	91.3	3.36	0.63	-0.02	3.97	4.13	0.26	0.04	-0.12	0.18	0.18	0.02	0.02	4.17	4.33
4年目	H26	0.99967	0.99230	1.00137	0.99873	1.0000	91.3	3.36	0.63	-0.02	3.97	3.97	0.26	0.04	-0.12	0.18	0.18	0.02	0.02	4.16	4.17
5年目	H27	0.99967	0.99224	1.00137	0.99873	0.9615	91.3	3.36	0.62	-0.02	3.96	3.81	0.26	0.04	-0.12	0.18	0.17	0.02	0.02	4.15	4.00
6年目	H28	0.99967	0.99218	1.00137	0.99873	0.9246	91.3	3.36	0.62	-0.02	3.95	3.65	0.26	0.04	-0.12	0.18	0.16	0.02	0.02	4.15	3.83
7年目	H29	0.99967	0.99212	1.00136	0.99873	0.8890	91.3	3.36	0.61	-0.02	3.95	3.51	0.26	0.04	-0.12	0.18	0.16	0.02	0.02	4.14	3.69
8年目	H30	0.99967	0.99206	1.00136	0.99872	0.8548	91.3	3.36	0.61	-0.02	3.94	3.37	0.26	0.04	-0.12	0.17	0.15	0.02	0.02	4.13	3.54
9年目	H31	0.99967	0.99200	1.00136	0.99872	0.8219	91.3	3.36	0.60	-0.02	3.94	3.23	0.26	0.04	-0.12	0.17	0.14	0.02	0.01	4.13	3.38
10年目	H32	0.99967	0.99193	1.00136	0.99872	0.7903	91.3	3.35	0.60	-0.02	3.93	3.11	0.26	0.04	-0.12	0.17	0.14	0.02	0.01	4.12	3.26
11年目	H33	1.00049	0.99181	1.00061	0.99916	0.7599	91.3	3.35	0.59	-0.02	3.92	2.98	0.26	0.04	-0.12	0.17	0.13	0.02	0.01	4.11	3.12
12年目	H34	1.00049	0.99174	1.00060	0.99916	0.7307	91.3	3.35	0.59	-0.02	3.92	2.86	0.26	0.04	-0.12	0.17	0.13	0.02	0.01	4.11	3.00
13年目	H35	1.00049	0.99167	1.00060	0.99916	0.7026	91.3	3.36	0.58	-0.02	3.92	2.75	0.26	0.04	-0.12	0.17	0.12	0.02	0.01	4.11	2.88
14年目	H36	1.00049	0.99160	1.00060	0.99916	0.6756	91.3	3.36	0.58	-0.02	3.91	2.64	0.26	0.04	-0.12	0.17	0.12	0.02	0.01	4.10	2.77
15年目	H37	1.00049	0.99153	1.00060	0.99916	0.6496	91.3	3.36	0.57	-0.02	3.91	2.54	0.26	0.04	-0.12	0.17	0.11	0.02	0.01	4.10	2.66
16年目	H38	1.00049	0.99146	1.00060	0.99916	0.6246	91.3	3.36	0.57	-0.02	3.91	2.44	0.26	0.04	-0.12	0.17	0.11	0.02	0.01	4.10	2.56
17年目	H39	1.00049	0.99139	1.00060	0.99916	0.6006	91.3	3.36	0.57	-0.02	3.90	2.34	0.26	0.03	-0.12	0.17	0.10	0.02	0.01	4.09	2.45
18年目	H40	1.00049	0.99131	1.00060	0.99916	0.5775	91.3	3.36	0.56	-0.02	3.90	2.25	0.26	0.03	-0.12	0.17	0.10	0.02	0.01	4.09	2.36
19年目	H41	1.00049	0.99123	1.00060	0.99915	0.5553	91.3	3.37	0.56	-0.02	3.90	2.16	0.26	0.03	-0.12	0.17	0.09	0.02	0.01	4.09	2.26
20年目	H42	0.99222	0.99377	1.00221	0.99408	0.5339	91.3	3.37	0.55	-0.02	3.89	2.08	0.26	0.03	-0.12	0.17	0.09	0.02	0.01	4.08	2.18
21年目	H43	0.99216	0.99373	1.00221	0.99404	0.5134	91.3	3.34	0.55	-0.02	3.86	1.98	0.26	0.03	-0.12	0.17	0.09	0.02	0.01	4.05	2.08
22年目	H44	0.99210	0.99369	1.00220	0.99401	0.4936	91.3	3.32	0.54	-0.02	3.83	1.89	0.25	0.03	-0.12	0.17	0.08	0.02	0.01	4.02	1.98
23年目	H45	0.99203	0.99365	1.00220	0.99397	0.4746	91.3	3.29	0.54	-0.02	3.80	1.81	0.25	0.03	-0.12	0.16	0.08	0.02	0.01	3.99	1.90
24年目	H46	0.99197	0.99361	1.00219	0.99393	0.4564	91.3	3.26	0.54	-0.02	3.77	1.72	0.25	0.03	-0.12	0.16	0.07	0.02	0.01	3.95	1.80
25年目	H47	0.99191	0.99357	1.00219	0.99390	0.4388	91.3	3.24	0.53	-0.02	3.74	1.64	0.25	0.03	-0.12	0.16	0.07	0.02	0.01	3.92	1.72
26年目	H48	0.99184	0.99353	1.00218	0.99386	0.4220	91.3	3.21	0.53	-0.02	3.71	1.57	0.25	0.03	-0.12	0.16	0.07	0.02	0.01	3.89	1.65
27年目	H49	0.99177	0.99349	1.00218	0.99382	0.4057	91.3	3.18	0.53	-0.02	3.68	1.50	0.24	0.03	-0.12	0.15	0.06	0.02	0.01	3.86	1.57
28年目	H50	0.99170	0.99345	1.00217	0.99378	0.3901	91.3	3.16	0.52	-0.02	3.65	1.43	0.24	0.03	-0.12	0.15	0.06	0.02	0.01	3.82	1.50
29年目	H51	0.99163	0.99340	1.00217	0.99374	0.3751	91.3	3.13	0.52	-0.02	3.62	1.36	0.24	0.03	-0.12	0.15	0.06	0.02	0.01	3.79	1.43
30年目	H52	0.99156	0.99336	1.00216	0.99370	0.3607	91.3	3.10	0.52	-0.02	3.60	1.30	0.24	0.03	-0.12	0.15	0.05	0.02	0.01	3.76	1.36
31年目	H53	0.99149	0.99332	1.00216	0.99366	0.3468	91.3	3.08	0.51	-0.03	3.57	1.24	0.24	0.03	-0.12	0.14	0.05	0.02	0.01	3.72	1.30
32年目	H54	0.99142	0.99327	1.00216	0.99362	0.3335	91.3	3.05	0.51	-0.03	3.54	1.18	0.23	0.03	-0.12	0.14	0.05	0.02	0.01	3.69	1.24
33年目	H55	0.99134	0.99323	1.00215	0.99358	0.3207	91.3	3.02	0.51	-0.03	3.51	1.12	0.23	0.03	-0.12	0.14	0.04	0.02	0.01	3.66	1.17
34年目	H56	0.99127	0.99318	1.00215	0.99354	0.3083	91.3	3.00	0.50	-0.03	3.48	1.07	0.23	0.03	-0.12	0.14	0.04	0.02	0.01	3.63	1.12
35年目	H57	0.99119	0.99313	1.00214	0.99350	0.2965	91.3	2.97	0.50	-0.03	3.45	1.02	0.23	0.03	-0.13	0.13	0.04	0.02	0.00	3.59	1.06
36年目	H58	0.99111	0.99308	1.00214	0.99346	0.2851	91.3	2.95	0.50	-0.03	3.42	0.97	0.23	0.03	-0.13	0.13	0.04	0.02	0.00	3.56	1.01
37年目	H59	0.99103	0.99304	1.00213	0.99341	0.2741	91.3	2.92	0.49	-0.03	3.39	0.93	0.22	0.03	-0.13	0.13	0.04	0.02	0.00	3.53	0.97
38年目	H60	0.99095	0.99299	1.00213	0.99337	0.2636	91.3	2.89	0.49	-0.03	3.36	0.88	0.22	0.03	-0.13	0.13	0.03	0.02	0.00	3.50	0.91
39年目	H61	0.99087	0.99294	1.00212	0.99333	0.2534	91.3	2.87	0.48	-0.03	3.33	0.84	0.22	0.03	-0.13	0.12	0.03	0.02	0.00	3.46	0.87
40年目	H62	0.99080	0.99290	1.00212	0.99329	0.2437	91.3	2.84	0.48	-0.03	3.30	0.80	0.22	0.03	-0.13	0.12	0.03	0.02	0.00	3.43	0.83
41年目	H63	0.99073	0.99286	1.00211	0.99326	0.2343	91.3	2.81	0.48	-0.03	3.27	0.77	0.22	0.03	-0.13	0.12	0.03	0.02	0.00	3.40	0.80
42年目	H64	0.99066	0.99281	1.00211	0.99322	0.2253	91.3	2.79	0.47	-0.03	3.24	0.73	0.21	0.03	-0.13	0.12	0.03	0.02	0.00	3.37	0.76
43年目	H65	0.99059	0.99277	1.00210	0.99318	0.2166	91.3	2.76	0.47	-0.03	3.21	0.69	0.21	0.03	-0.13	0.11	0.02	0.02	0.00	3.34	0.71
44年目	H66	0.99053	0.99273	1.00210	0.99315	0.2083	91.3	2.73	0.47	-0.03	3.18	0.66	0.21	0.03	-0.13	0.11	0.02	0.02	0.00	3.30	0.68
45年目	H67	0.99046	0.99269	1.00210	0.99311	0.2003	91.3	2.71	0.46	-0.03	3.15	0.63	0.21	0.03	-0.13	0.11	0.02	0.02	0.00	3.27	0.65
46年目	H68	0.99039	0.99265	1.00209	0.99307	0.1926	91.3	2.68	0.46	-0.03	3.12	0.60									

路線名	箇所名	車線数	延長
国道156号	小屋名改良	2	1.0km

■事業費内訳(事業全体)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費					1,779	
	改良費				992	
		土工	m3	6,896	14	切土(4,164m3)、盛土(2,732m3)
		軟弱地盤改良工	m3	7,522	32	
		法面工	m²	370	1	盛土法面(370m2)
		擁壁工	式			
		管渠工	m	179	18	
		函渠工	m	298	240	
		排水工	m	2,140	134	
		中央分離帯工	m			
		雑工	式	1	553	副道、鉄道関係撤去費 等
	橋梁費					
		100m以上	m			
		100m未満	m			
	トンネル費					
		NATM	m			
		シールド	m			
	IC・JCT費					
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
	舗装費				782	
		車道舗装	m²	48,607	752	
		歩道舗装	m²	5,571	30	
	付帯施設費				5	
		交通管理施設工	式	1	5	標識工、道路照明、区画線 等
		遮音壁	m			
②用地及補償費					2,772	
	用地費			m²	1,398	
		宅地	m²			
		田畑	m²			
		山林・原野	m²			
		その他	m²			
	補償費	式		1,375		
③間接経費		式	1	1,058	地質調査、測量、設計にかかる費用 等	
全体事業費				5,610		

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩係及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
国道156号	小屋名改良	2	1.0km

■維持管理費内訳(事業全体)

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	Km	1.0	5	
修繕費	式	1	8	
その他	式			
維持管理費合計			12	

【単価等について】

○維持管理費は実績に基づき算出

○その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上